

リクエストメニューNo1

握り寿司 実演

・・・万遍の笑みと満足顔・・・



DSC ころろ 西川 明美
管理栄養士 木村 美穂

朝・夕と少し肌寒さも感じる10月17日 配食委託(株)レパストのご厚意により 握り寿司の実演がありました。リクエスト上位に入る握り寿司の提供に「今日 来て良かった」「好きなもの握って貰える？」等々、事前配布メニューを見ながら言葉が飛び交います。

食前の口腔体操が始まる頃に、握り始められました。握っている様子が気になり、体操もそこそこに 顔はキョロキョロされていました。三原所長が「本日のネタはえび・たまご・いなり・まぐろ・たい・サーモン・蒸アナゴを準備しました。たくさんの種類を食べてもらいたく、シャリは小さくしております」と挨拶後、昼食が始まりました。配膳時には、お盆にうどんと寿司三貫が盛り付けられ、その後 好きな物を選択してもらう形式。利用者に好きなもの選んでもらい、座席まで運びました。「一通りチョウダイ！」とか「マグロが大好き」等々豊富なネタに眼移りする様子も見受けられました。

横山光昭理事長より「リクエストメニューのNo1の握り寿司です。美味しいものを前に怒った顔を見た事はありません。好きな品をたくさん召し上がってください」と挨拶。問いかけに「寿司は大好き！」と答えられていました。所長より「本日のお勧めはサーモン」との説明があり、「お勧めちょうだい」とか「サーモン頂戴」と選ばれていました。「何か お取しましょうか」の問い掛けに「お腹一杯だけど、二つチョウダイ！」とか「どうしよう、食べられるけど、食べ過ぎてるわあ」等々、食べたい気持ちと食べすぎかな？と思う気持ちの葛藤を言葉にされている姿が印象的でした。「お腹一杯」「もう無理！お腹弾ける」との言葉も聞かれて、食事は終了となりました。



いつも以上に食べられ、満足そうな良い表情をされていた姿が嬉しかったです。これからも「食べる楽しみ」を提供できる行事を企画します。紙面をお借りしまして協力いただいたレパストさんに感謝します。

皮むきの苦労があつて 栗ご飯

コメ戻り 前の値札が 戻らない

令和6年 寒 露